

ビジネスを通じた地域課題の解決を目指す!!



# あそ未来創造塾

ASO MIRAI SOUZOU JYUKU 2022

- 2nd Term Activity Report -



# あそ未来創造塾

ASO MIRAI SOUZOU JYUKU 2022

ビジネスを通じた地域課題の解決を目指す!!

テーマ  
Theme

- 地域イノベーション
- 地域に生きる格好い大人の発見と育成
- 一度阿蘇を離れた子どもたちが帰って来なくなる環境の創出



## あそ未来創造塾の背景

2021年時点の阿蘇市、産山村、小国町、南小国町、高森町、南阿蘇村、西原村の7市町村と上益城郡山都町を合計した人口はおよそ6万人。RESASによる人口ビジョンを見ると、2015年から2045年の間に人口はおよそ8万人から5万人と3万人ほど減る予測となっています。さらに、老年人口は2万5千人前後と変化は少ないものの、生産年齢人口(15から64歳)や年少人口もほぼ半減する予測となっています。この予測のままでは小売り、建設、観光業の多い阿蘇地域では地域の経済が成り立たなくなることが予想されています。



人口減少と高齢化問題に向き合う

これに対して国は地方創生の目的として、「人口減少をやわらげる」「地域の外から稼ぐ力を高めるとともに地域内経済循環を実現する」「人口減少に適応した地域をつくることにより、活力ある地域社会を実現し、東京圏への一極集中」を是正することとしています。

阿蘇地域振興デザインセンターでは、人口減少をやわらげる施策として「あそ未来創造塾」を実施することで、地域課題を解決する地域イノベーションをおこし、地域に生きる格好い大人の発見・育成し、進学や就職で阿蘇を離れた子どもたちが帰って来なくなる環境を創出することにより本格的な人口減少社会を迎える中でも、持続可能な阿蘇地域を創造していきたいと考えています。



## あそ未来創造塾の内容・運営体制

「あそ未来創造塾」では、地域企業、金融機関、阿蘇 DC、熊本大学熊本創生推進機構、(産学金官)が早い段階から地域課題を共有し、知恵を出し合い協力体制を構築することで人材育成機能と地域課題解決の実践機能を持ち合わせたプラットフォームを構築いたします。若者たちが思い描く企画やビジネスを、専門家とともにブラッシュアップして実現を目指すためのカリキュラムです。また、阿蘇地域の各地から集まった同世代の人々が交流し情報や意見交換することで、これからの阿蘇地域の活性やコミュニティが繋がる場としても期待されます。



専門家による  
アドバイス

阿蘇 DC

大学

銀行

地域企業

あそ未来  
創造塾



新しいビジネス  
プランの構築



新しいビジネス  
プランの実現

## あそ未来創造塾(第2期)カリキュラム

日程	カリキュラム	講師・内容
2022 7/25	●オリエンテーション 「あそ未来創造塾が目指すもの」 ●塾生自己紹介・一期生の話・グループワーク	阿蘇地域振興デザインセンター 事務局員 興裕 宏幸 塾生11名
8/3	開校式 ●オリエンテーション 「あそ未来創造塾が目指すもの」 ●トークセッション 「あそ未来づくりに求められるものとは」 ～地域課題解決とビジネスの両立へ～ ●座談会・質疑・各団体よりエール	阿蘇地域振興デザインセンター 事務局員 興裕 宏幸 ◆ゲストスピーカー ・安部 浩二氏((株)SMO南小国) ・久保 亮之氏 (新型コロナ後を見据えた阿蘇未来づくりWG代表) ・熊本大学熊本創生推進機構 金岡省吾 教授
9/5	●講義「地域活性化論(2)」 ～新たな地域づくり、人口減少のメカニズム～ ●ディスカッション「地方創生、CSVとは」	熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授 PBL
9/20	●講義「地域活性化論(3)」 ～新たな地域づくり、CSV～ ●ディスカッション「地方創生、CSVとは」	熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授 PBL
10/3	●講義「阿蘇地域の自然、歴史、水環境について」 ●ディスカッション「質疑、感想」 ●講義「魚津の水循環について」 ●ディスカッション「質疑、感想」	阿蘇ジオパーク事務局 事務局長 永田 紘樹氏 PBL 熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授 PBL
10/17	●講義「専門学校イデアITカレッジ阿蘇について」 ●ディスカッション「質疑、感想」 ●現地視察/専門学校イデアITカレッジ阿蘇	専門学校イデアITカレッジ阿蘇 理事長・校長 井手 修身氏 PBL 専門学校イデアITカレッジ阿蘇施設見学
11/6	熊本市合同講義 ●ケーススタディ(1) 「たなべ未来創造塾が目指すもの」 ●ケーススタディ(2) 「熊野米プロジェクト」 ●ケーススタディ(3) 「高垣工務店」 ●ディスカッション「質疑、感想」	たなべ営業室 係長 鍋屋 安則氏 (株)たがみ 田上 雅人氏 (株)高垣工務店 石山 登啓氏 PBL
12/1	●講義「超高齢者ビジネスの可能性」 ●ディスカッション「超高齢者ビジネスとは」	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 岩名 礼介氏 (ハイブリッド講義)
12/12	●講義「地域活性化論(4)」 ～新たな地域づくり・子育て世帯の移入～ ●ディスカッション 「子育て世帯の移入とビジネスとの両立」	熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授 PBL
12月中	●各塾生への事業計画案ヒアリング・相談	・日本政策金融公庫 馬場 信義氏 ・熊本県信用保証協会 芳本 雅彦氏 ・阿蘇地域振興デザインセンター 事務局員 興裕 宏幸
2023 1/10	●全体演習(1) 1行コンセプトの発表、ディスカッション	熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授
1/23	●全体演習(2) 3行コンセプトの発表、ディスカッション	熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授
2/6	●全体演習(3) 中間プレゼン・プレゼン資料修正	
3/6	最終プレゼンテーション・修了式 ●来賓挨拶 ●最終プレゼンテーションノ一言アピール ●ポスターセッション ●トークセッション 「阿蘇の未来づくりに必要な力とは」 ●話題提供 「あそ未来創造塾第1期生の活躍」 ●トークセッション・写真撮影	日本政策金融公庫熊本支店 馬場 信義氏 熊本県信用保証協会 保証部長 木本 弘一氏 塾生11名 熊本大学副学長 熊本創生推進機構 副機構長 甲斐 広文氏 熊本大学熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授 阿蘇地域振興デザインセンター 事務局員 興裕 宏幸

昨年から始めた「あそ未来創造塾」も第2期が令和4年7月からスタートし、阿蘇地域の各市町村から11名の若者が受講しました。2期生も、それぞれ地域への想いや情熱を持った若者たちばかりで、地域課題について考えたり、情報共有や意見交換など積極的に取り組む姿が見られました。専門家の講義やディスカッションを重ね、最終日にはそれぞれが夢の実現に向けた素晴らしいビジネスプランが完成しました。



**塾長挨拶** **高橋 周二** 塾長

(南小国町町長・阿蘇地域振興デザインセンター理事長)



現在、地方自治体というものはいろんな課題を抱えている中で、解決するためには何ができるのか、何が大切なのかということ考えた時に1番はやはり「人」だと思います。人づくりが何よりも大切であって、塾生のような熱い想いを持った方々がそれぞれの地域に少しずつでも増えていくことが何よりも地方創生ではないかと思っています。そのような挑戦の種火がどれだけ地域の中に伝播していくのかそれが大切だろうと思っています。今回参加された塾生の皆さんにとって有意義な時間となりますこと、そしてそれがひいては阿蘇地域の大きなうねりとなって繋がっていけばいいなと願っています。

**第2期生 塾生紹介** あそ未来創造塾を受講して

**『カラダが変われば、人生が変わる。』** 美活ライフサロン コアチューニングトレーナー 着物上級講師 **井上 彰子** さん

大きな目標を現実化するためにやるべきことの優先順位やビジネスプランとして言語化などができるようになったことがとても大きな成長でした。社会の課題、地域の課題に気づく視点ができ、それをどうやったら解決できるのかという視座を高めることができる有料級の有意義な塾でした。今後は観光×食×農体験×ウェルネスを五感で体感できる長期滞在型民泊で、田舎と都会を繋ぎ、心も身体も癒される真の健康に導き、小国郷への移住定住に繋がるビジネスモデルを展開していきます。



南小国町

**『あそビジネス相談室』** hasira (観光ツアー企画、マーケティング、人材育成) **佐浦 有節** さん

阿蘇の魅力に惹かれて新しいアイデアや希望を持って移住してくる人たちの結び目として、「あそ未来創造塾」は大きな価値を提供する学びのコミュニティだと感じました。ここで学んだことをビジネスに活かし、今後は私も、阿蘇へのIUターン希望者や地元で仕事をお探しの方に、人それぞれの強みを生かした新しい働き方を、テレワークや補助金活用で支援させていただき多くの方のお悩みを解決していきたいと思いました。



産山村



**『人と繋がる、助け合う』**

カフェ 瑞庵 **島川 愛** さん

講義を受けていく中で自分のモチベーションがあがり、さらに阿蘇の素晴らしさにも改めて触れました。この塾のテーマである『かっこいい大人を見せる』という言葉にハッとしました。現在、息子が家業である養豚を継ぎたいと宮城県に就職し頑張っていて、自分も息子にかっこいい大人の背中を見せなければと思いました。また今まで当たり前食べてきたものが実は素晴らしく貴重な事だと気づき、自分が農業を継承して多くの方にお届けしていかなければと感じました。今後もこの塾で出会った仲間と繋がっていきたいです。



阿蘇市



**『閑散期に行う小さな催し 多様な交流が文化を育む』**

一般財団法人学びの里 事務局員 **佐藤 和行** さん

地方創生と人口減少を軸に様々な地域の課題と先進地での成功事例を学び、自分の住んでいる地域から阿蘇広域、延いては日本全国の課題にフォーカスし深く見識を深める場となりました。『田舎だから駄目だ。』と、他人事として考えず、内部の課題に解決策を見出し実行していく。そんな大人にこれからはなりたいと感じさせてくれる塾でした。自分の身の丈に合ったペース・内容でこれから地域課題を解決できる取り組みを進めて行きたいと思っています。



小国町



**『奥阿蘇の花の郷のじりて癒されるSDGsな体験』**

NOKaTs <のおかつ> 地域おこし協力隊 **田中 千恵** さん

今後どのように事業展開していくか？地域を盛り上げるとはどういうことなのか？などのヒントを得たいと思い塾に参加しました。データからは知りえなかった活動されている方々の溢れ出すエネルギー、生き生きとした様子を会場で感じる事ができ、大変刺激を受けました。塾生の方々のプランも違うからこそ相乗効果で生み出せる力はとても大きいと思うので、今後も協力し合いながら、阿蘇の地域全体を盛り上げる活動ができればと思っています。



高森町



『空き家Re:活用  
リノベーション事業』 株式会社新日本環境 南小国支店  
河津 希美枝 さん

南小国町



1年ほど前に阿蘇・南小国町へ結婚を機に移住。自らの移住定住経験を活かしたビジネスプランを計画し、阿蘇エリアにおける実態把握の為、受講しました。全国の例に漏れず、阿蘇エリアも人口減少による将来的な行政存続の危機が現実にならていることや、危機的状況に抜本的かつ画期的な対策が施されていない現実も知ることができました。これからは、「空き家が日本の田舎を救う」と題し、人口減少・空き家対策として、移住者をターゲットに【空き家Re:活用リノベーション事業】を展開し、空き家を複数戸の賃貸住宅化することから着手したいです。



『大自然の中で  
リラクゼーション』 高藤農園  
(ミニトマト・イチゴ栽培、加工、直売)  
高藤 尚弥 さん

阿蘇市



あそ未来創造塾では「地域課題と自分の事業を合わせて考え解決する取り組みをすることで自分の事業の収益化が望める。更にもその取り組みが事業の発展と幅を広げることで、地域からの信頼にも繋がることで、事業の継続と新しいビジネスに取り組みやすい。」と学びました。今後は観光施設(イチゴ狩りや他の農産物の収穫体験)とリラクゼーション施設を備えた複合施設事業や海外販売においての販路の開拓、宿泊施設の開業を目指していきたいと思っています。



『あそヨガプロジェクト』 一般財団法人 うぶやま未来ラボ  
鹿山 凌 さん

産山村



講師の方々のお話は、実践例などが分かりやすく、事業を組み立てていく上でご参考になりました。課題の把握を行い、地域課題は見方を変えると強みになり得ることに気が付きました。明確な正解というものが無いなかでどれだけ試行(思考)していくかが大切だと学ばせて頂きました。今回塾に参加させていただいたことで沢山の有難いお話やご縁をいただき、本当に参加出来て良かったと修了した今強く感じております。今後は「阿蘇ヨガプロジェクト」を通して阿蘇地域でヨガが出来る!という選択肢を増やしていきたいと思っています。



『年輪の円で縁を繋ぐ』 ちのや(南郷檜商品開発・木育体験)  
野中 千夏子 さん

高森町



自分のプランに対し率直なアドバイスをいただけることが大変嬉しく、次回の発表までに自分の仕事への思いを見つめ直してプランを更に磨いていくプロセスがとても幸せな時間でした。仕事というものの本質は何か大きなことを成し遂げるのではなく「生きる」ことなのかな、と思います。私もこれから阿蘇の自然のように、人を揺り動かすような心を震わせられるような、自分でも見たことがない、想像を超えるわくわくするような作品をたくさん生み出していきたいと思いました。



『子どもと山林がともに  
元気に育つ事業』 一般社団法人西原村観光協会  
佐々木 わかば さん

西原村



阿蘇地域のことを、自然豊かで人も多すぎず、のんびりできていいところだなあと、のんきに捉えて人口減少など他人事感じていました。自分がこれから事業をしていく地域、そして子どもが将来生きていく地域として見つめると、いち早く行動し新たな地域を築いていかなければ!という想いになりました。事業化するには厳しい道のりですが、この塾を通じて「やっぱりこの事業をやりたい!」と確信した気持ちを忘れずビジネスプランを机上のもので終わらせないように、行動していきたいと思っています。



『地域発キャリア教育が  
生産人口を増やす』 合同会社logunist  
(商品開発、ブランディング、製造開発)  
野村 卓馬 さん

小国町



あそ未来創造塾は「自分の出来ることを、地域というフィールドに嵌めてみると?というシミュレーションを楽しむ場所」が一番近いような気がしました。小国町には小国高校という普通科高校があり隣の南小国町と合わせて人口1万人ほどの地域に普通科高校があるのは地域の未来にとってかけがえのない財産です。もちろん進学や就職で地元を離れてしまうタイミングは必ず訪れますが、だからこそ、その子たちが地元にいる間に都市部と変わらないキャリア機会の提供をしていきたいと思っています。

# 講師陣・運営スタッフ・後援団体

【講師陣】



熊本大学 熊本創生推進機構  
金岡 省吾 教授



日本政策金融公庫  
馬場 信義 氏



熊本県信用保証協会  
芳本 雅彦 氏

## あそ未来 創造塾

ASO MIRAI SOUZOU JYUKU

【スタッフ】

阿蘇地域振興デザインセンター  
事務局長代行  
江藤 訓重

阿蘇地域振興デザインセンター事務局長  
興梠 宏幸 中武 優  
田邊 龍史

【後援団体】

九州財務局 | 熊本県八代市・天草市・玉名市・菊池市 | 和歌山県田辺市 | 富山県南砺市  
株式会社日本政策金融公庫 熊本支店 | 熊本県信用保証協会 | 株式会社熊本銀行 阿蘇支店  
熊本県信用組合 高森支店 | 阿蘇市商工会 | JA阿蘇 肥後銀行 宮地支店

# セミナーの様子



# 副学長講評

甲斐 広文 副学長

(熊本大学副学長 熊本創生推進機構 副機構長)

地元で根付くということは本当に重要だと思います。阿蘇の各地域から集まった塾生同士がお互いに刺激しあい、活かされていくというのも、この塾の大きな特色だと感じています。1期生、2期生をはじめ、塾に関わったみなさん一人ひとりがうまく繋がって、みんながハッピーで笑顔になるような方向に進んでいくことを願っています。それこそが、阿蘇がこれからもっともっと魅力的な地域になる原動力に繋がると思いますので今後ぜひ頑張っていただけたらと思います。受講生の今後の活躍に期待しています。



# 【申込・問合せ】

公益財団法人

阿蘇地域振興デザインセンター

TEL:0967-22-4801 FAX:0967-22-4802

〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地 4607-1

阿蘇デザインセンター

<http://www.asodc.or.jp>

